





就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	多機能型事業所あいおい
住 所	鳥取県東伯郡北栄町江北 3 8 5 4
電話番号	(0858)36-5050

事業所番号	3111400333
管理者名	小谷 紀央
対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容> キムチ・チャンジャ製造業務</p> <p>【活動場所】 済州道（施設外就労／倉吉市福庭町1-420）</p> <p>【実施日程】 令和4年11月中旬～令和5年3月中旬まで</p> <p>【実施した生産活動・施設外就労の概要】</p> <p>当A型事業のひとつである済州道のキムチ作りで、某農家さんと業務委託で週2回程度連絡を取り畑から直送で作業場に届けてもらう。利用者も手伝い白菜をトラックから下ろす。実際にキムチを作る様子の見学や実際に食べて味を知ってもらうなど連携を図った。</p>	<p><活動の様子></p>  <p>白菜を切る→塩漬けする。</p> <p>味付けした白菜キムチを規定量はかり、パック詰めをおこなう。</p>  <p>キムチのパック詰め</p> <p>スーパー等に配達し、商品出しを行ってもらう。</p>  <p>提携先の店舗へ配達する。</p> <p>新鮮で美味しい白菜を提供して下さった農家さんと感謝の記念写真撮影</p>  <p>白菜農家さんとの記念写</p>
<p><目的> 白菜の収穫時期が訪れ、キムチ作りで一番良い季節を迎えた。地産地消で商品を作る事が出来るよう、継続で提供してもらえる農家さんを探していく。地域にとっては、地産地消で自分達が手塩にかけて作った白菜がキムチという商品になり、多くの店頭に並ぶ事でモチベーションアップとお互いに安定した経費や収益を得られると考えた。</p>	
<p><成果></p> <p>【結果と成果について】 春から夏までの従来の委託業者（県外白菜）と違い、希望日に届けてもらえることでこれまで出来なかった水曜日にも状況に応じて白菜切りを行う事が出来た。また、生産者の声を聞く事で、より白菜のありがたみを皆で感じ、仕事に向き合う姿勢が向上した。【課題点】どうしても季節性のものであるため、1年を通じて地産地消を継続することが出来ない事である。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>【生産者の声】 ・若い方と触れ合う事で、白菜の育てがいを感じる事ができ、仕事のモチベーションが上がった。</p> <p>・今回が初めての取組みだったが、JAに卸す際の袋詰めの手間が省かれ、作業としては楽になった。提供する個数は多かったが、売れ残りがなく安定した収益となった。直売所に出すより食品ロスが減り助かった。</p> <p>・一般的な鳥取県中部での収穫の時期しか提供できないが、必要とされるのであれば春先にも手法を代えて白菜が作れないか試してみようと思う。</p> <p>【課題】</p> <p>・他のどこよりも品質の良い白菜を作っておられるが、家族経営で高齢のご本人と息子夫婦とで営んでいる為、「若手の応援があればまだまだ頑張れるのに」と話しておられた。次年度は収穫のお手伝いも考慮し取り組みたい。</p>			
連携先企業名	秋山農園	担当者名	秋山 充弘